

国営公園事業(海の中道海浜公園)【直轄】(福岡県福岡市)

■概要

海の中道海浜公園は、北部九州の広域的レクリエーション需要等に対応するために整備を進めている国営公園

事業費：580百万円

■補正予算概要

- 公園のユニバーサルデザイン化の一環として利便性・快適性を向上するため、案内サインを更新（多言語化）
- 災害時における指定避難場所としての機能を確保するため、西駐車場の再整備及び污水ポンプ等を改修
- 公園の防風・防潮・防砂機能を高めるため、玄界灘海浜部の防風林を整備

【位置図】



【公園概要】

- 計画面積：539ha
- 供用面積：350ha

【公園平面図】

C地区（西駐車場）再整備



災害時の受入台数を増加

玄界灘海浜部防風林整備

サイン更新イメージ

森の家
Forest House
회의실
森林教室

案内表示の多言語化

污水ポンプ等改修

サイン更新

C地区(西駐車場)再整備

凡例



0 100 200 300 500 1,000(m)



国営公園事業(国営吉野ヶ里歴史公園)【直轄】(佐賀県神埼市、吉野ヶ里町)

概要

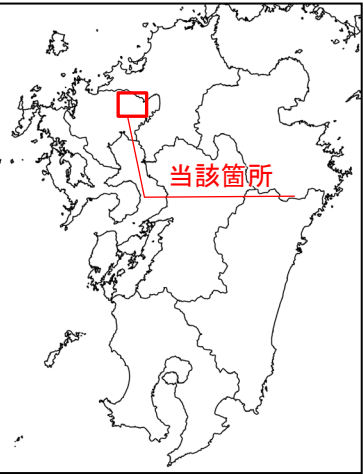
国営吉野ヶ里歴史公園は、我が国固有の優れた文化的資産である吉野ヶ里遺跡の保存と活用を目的に設置した国営公園

事業費：220百万円

補正予算概要

- ・ 利用者の安全性を確保するため、老朽化した公園施設への対策として、復元建物の修繕、木柵の更新、園路の改修等を実施する。

【位置図】



【公園平面図】



【公園概要】

- ・ 計画面積：54ha
- ・ 供用面積：53ha

【防災・減災、国土強靱化の推進、外交・安全保障環境の変化への対応など、国民の安全・安心の確保】

かなまるがわ いけまちがわ

金丸川・池町川流域内地区下水道床上浸水対策事業【補助】(福岡県久留米市)

■概要

金丸川・池町川流域内地区では、平成30年7月豪雨により甚大な内水浸水被害が発生。

「金丸川・池町川総合内水対策計画」を策定し、国・県・市が連携して事業を実施。

市としては、雨水幹線、ゲートポンプの新設等により、計画降雨（66.4mm/h）に対して床上浸水被害の解消を図る。

■事業内容：雨水排除施設の整備

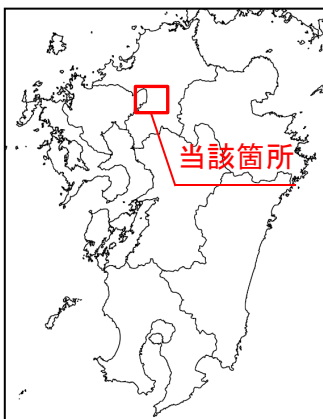
■事業期間：令和4年度～令和5年度

■事業主体：久留米市

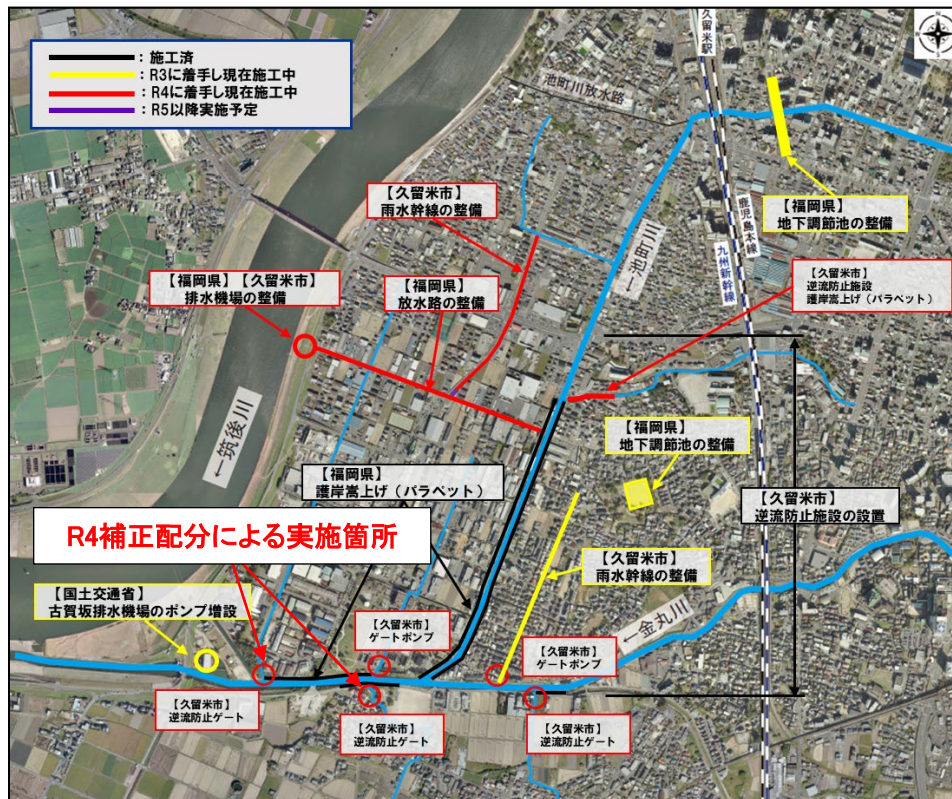
■整備内容：逆流防止ゲートの新設を実施。

事業費：73百万円

【位置図】



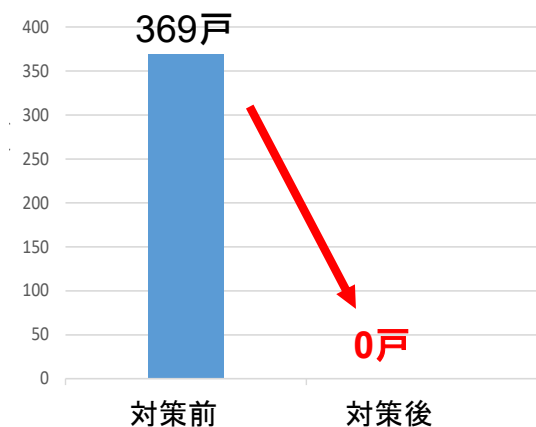
当該箇所



【事業効果】

金丸川・池町川流域内において、計画降雨（66.4mm/h）に対して床上浸水被害を**解消**

＜本事業による被害軽減効果＞



2019年7月豪雨

国道210号

平成30年7月豪雨による
被害状況

下水道総合地震対策事業【補助】(佐賀県佐賀市)

建政一4

■概要

下水道の耐震化事業として、防災拠点等の重要な施設からの汚水が流下する幹線等や下水道施設について対策を行うことにより、地震時の道路陥没や汚水漏出による公衆衛生被害を防ぐものである。

■事業内容：下水道施設の耐震化

■事業期間：平成31年度～令和5年度

■事業主体：佐賀市

■整備内容：下水管（汚水）更生工事φ200～φ500（mm）、管口可とう化工事を実施。

社会資本整備総合交付金の内数

【位置図】

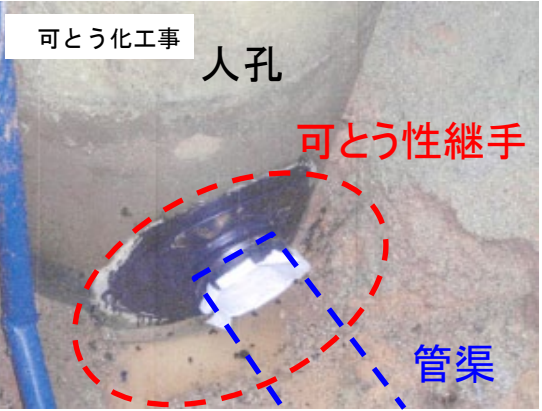


至 佐賀市下水浄化センター

【対策イメージ】



下水管の内側を更生材で巻き立てて補強



(都)長崎時津縦貫線(茂里町～滑石工区)(街路事業)【補助】(長崎県長崎市)

■概要

事業費：100百万円

「長崎時津縦貫線(茂里町～滑石工区)」は、地域高規格道路「長崎南北幹線道路」(延長約15km)の一部であり、地域間の連携強化、長崎市内の慢性的な渋滞緩和、事故リスクの低減等を目的。

■事業内容:延長 L=5.3km、幅員 W=12～18m

■事業期間:令和4年度～令和18年度

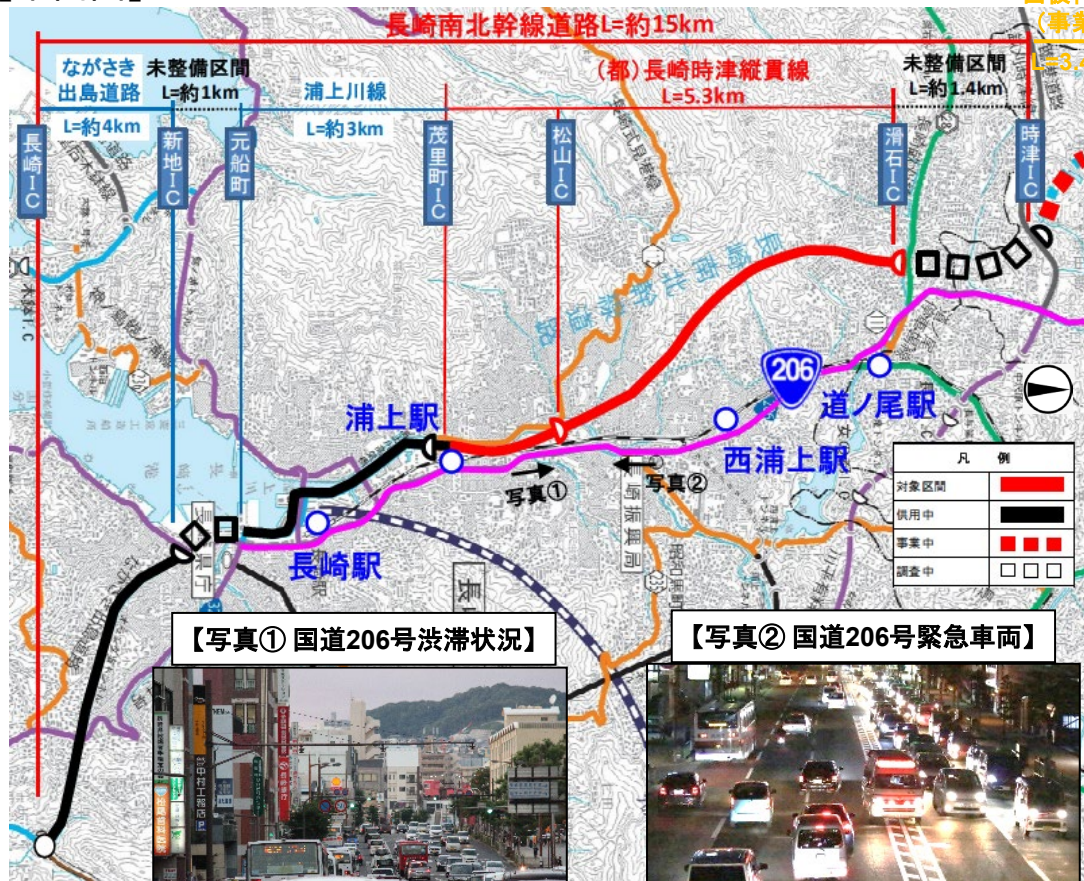
■事業主体:長崎県

■整備内容:橋梁設計を実施。

【位置図】

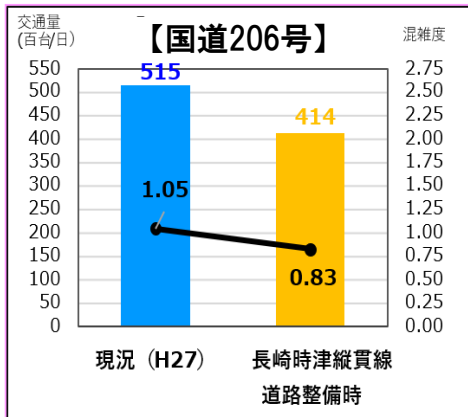


【平面図】



【事業効果】

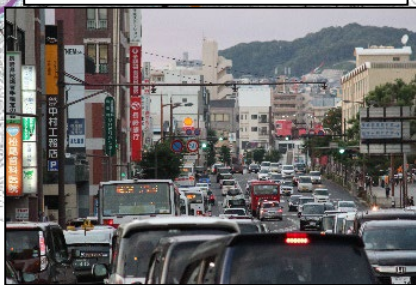
■市内の慢性的な渋滞緩和



■地域間の連携強化



【写真① 国道206号渋滞状況】

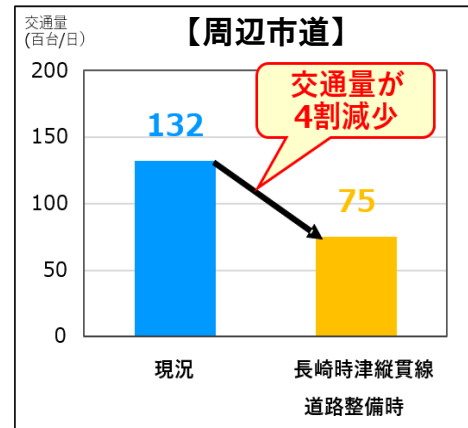


【写真② 国道206号緊急車両】



長崎市北部唯一の主要幹線道路は国道206号の1本のみであり、慢性的な渋滞が発生。

交通渋滞の中、車両の間に縫って救急搬送している救急車両。

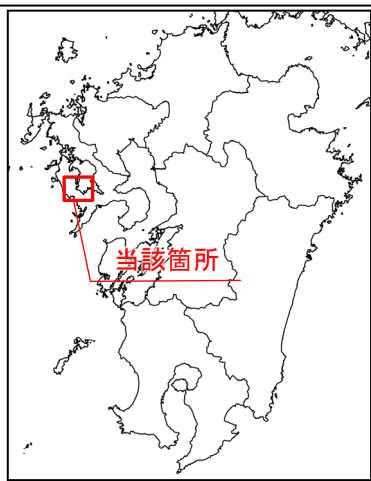


社会資本整備総合交付金の内数

■概要

本地区は道路、公園等の公共施設が未整備であることから、災害時の避難路・避難先が十分に確保できていない状況にある。
本事業により、秩序ある市街化形成を図り、計画的なまちづくりを実施する。

- 事業内容 土地区画整理 約49.8ha
- 事業期間 昭和60年度～令和12年度
- 事業主体 長与町(長崎県による受託施行)
- 整備内容 道路改良・新設



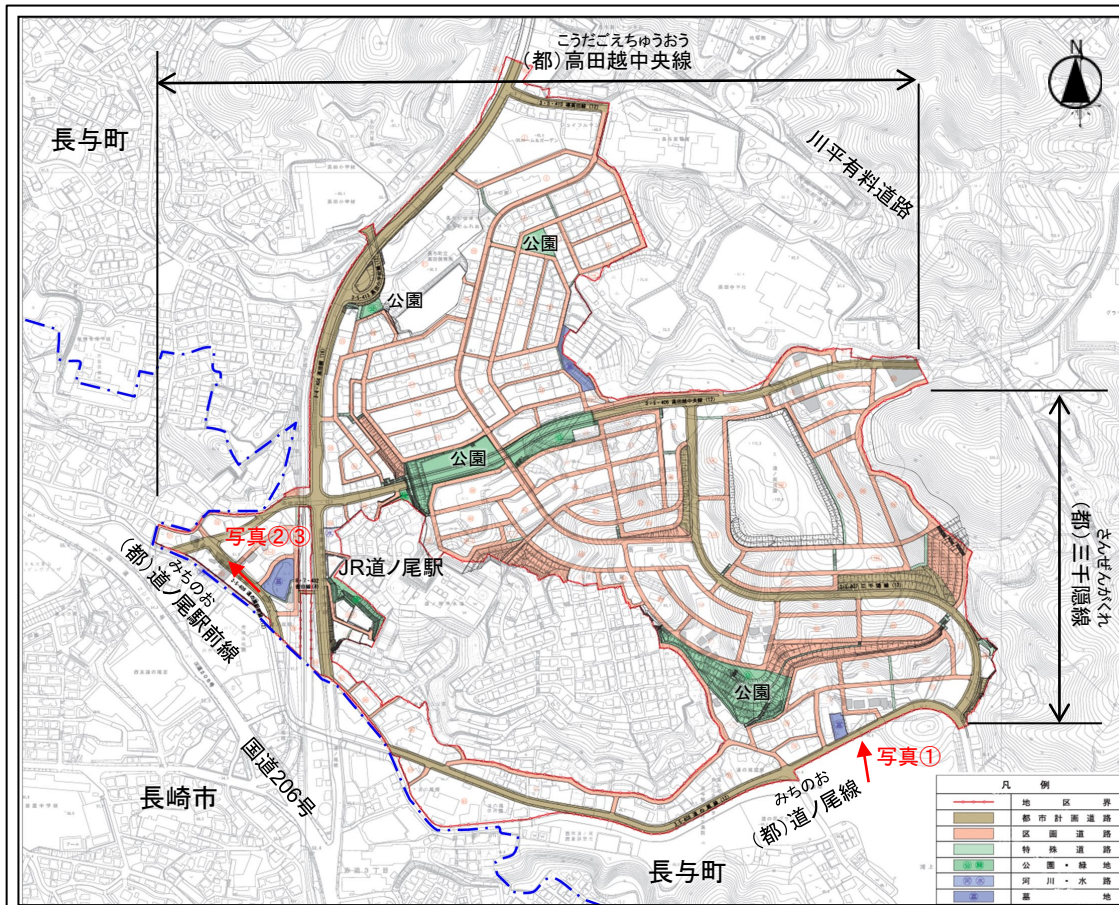
写真① 宅地整備状況



写真② 整備前



写真③ 道路整備状況



熊本地震からの創造的復興【補助】(熊本県益城町)

■概要

熊本地震で甚大な被害を受けた益城町において、創造的復興のシンボルとなるまちづくりを推進する。

○(都) 益城中央線

■事業内容(主体): 防災機能の向上、交通円滑化、安全な通行空間の確保を図るための街路整備(熊本県)

■整備内容: 道路改良

事業費: 320百万円

○益城中央被災市街地復興土地地区画整理事業

■事業内容(主体): 町の中心部(木山地区)において、にぎわい・健康・文化等の拠点整備(熊本県)

■整備内容: 道路改良、移転移設補償

社会資本整備総合交付金の内数

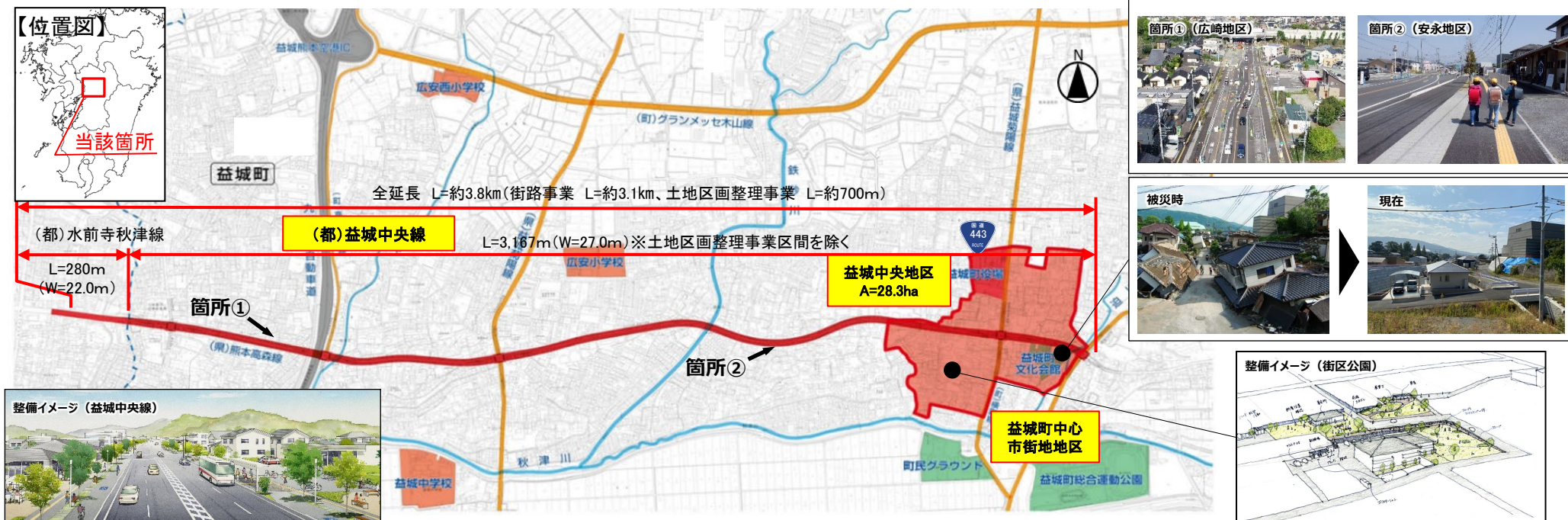
○都市構造再編集中支援事業(益城町中心市街地地区)

■事業内容(主体): 災害時の一時避難場所を兼ねた都市公園の整備推進(益城町)

■整備内容: 街区公園

事業費: 108百万円

【位置図】



災害公営住宅整備事業【補助】 (熊本県人吉市、熊本県球磨村)

事業費 5, 7 7 2 百万円

■概要

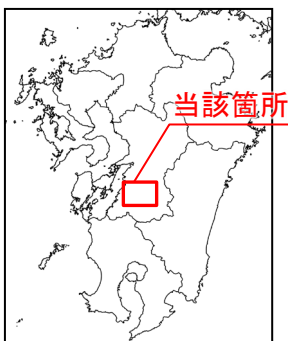
令和2年7月豪雨による被災者の住宅確保のため、災害公営住宅の整備を行う。

■事業期間：令和3年度～令和6年度

■事業主体：熊本県人吉市、熊本県球磨村

■事業内容：被災者の住宅確保のための災害公営住宅の整備

【位置図】



【被災状況】



人吉市街地

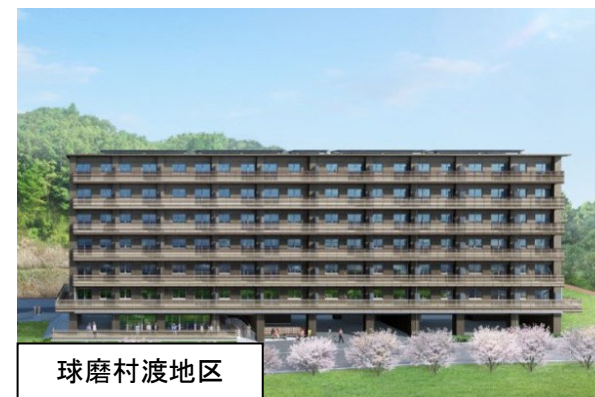


球磨村役場付近

【災害公営住宅の整備イメージ】



人吉市相良地区



球磨村渡地区

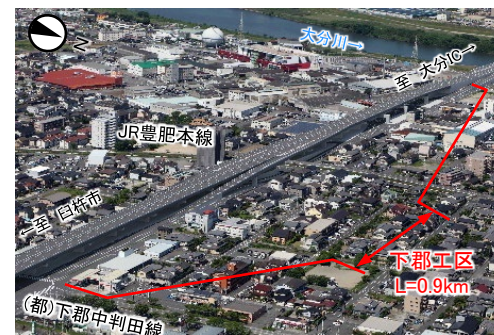
事業費：320百万円

■整備内容：橋梁下部工事等を実施。

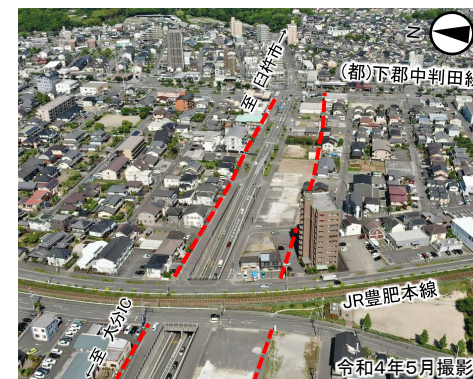
【整備内容】



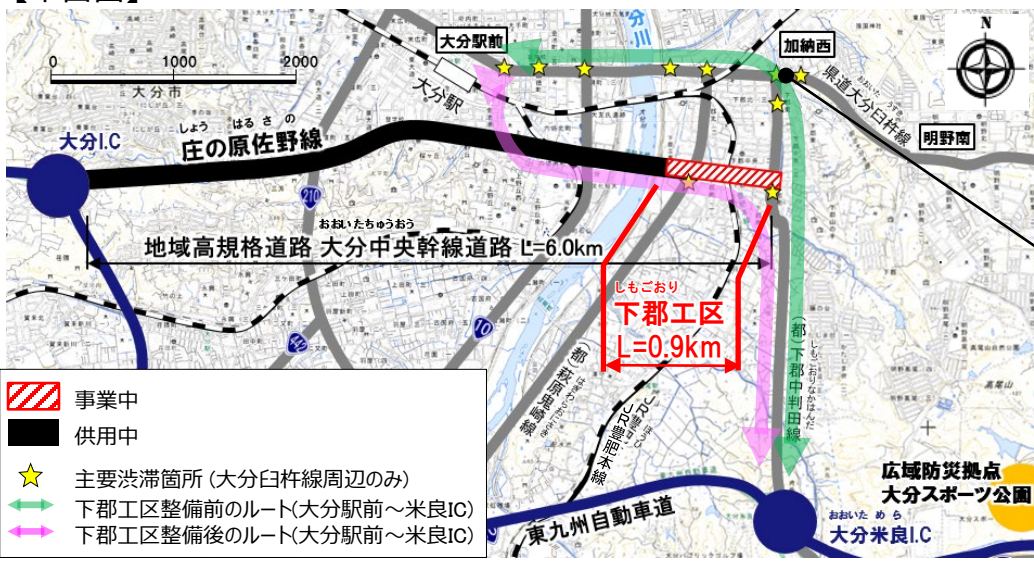
○対策イメージ



○現地状況写真

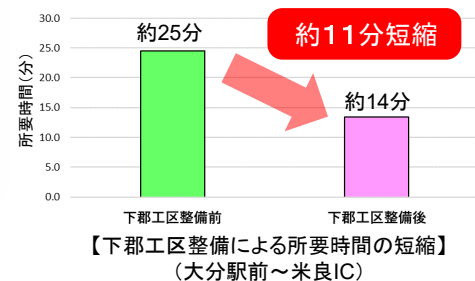


【事業効果】



県道 大分臼杵線の渋滞状況(朝ピーク時)

○大分市中心市街地と市南東部を往来する交通が集中することにより市内中心部に著しい交通渋滞が発生。本路線の整備により、市内中心部へのアクセス強化と交通の分散による交通渋滞の緩和が期待される。



大分市下水污泥燃料化事業【補助】(大分県大分市)

■概要

脱炭素社会に向けた取組として、下水污泥のバイオマス資源としての利活用が期待されている。
 大在水資源再生センターに固形燃料化施設を整備することによって污泥の燃料化を行い、有効活用を図る。
 整備に合わせて市内他処理場及び周辺他自治体の下水污泥受け入れを行い、污泥処分費の低減を図る。

事業費：222百万円

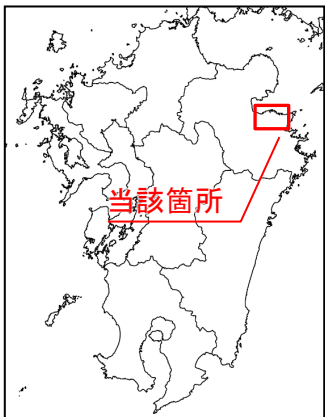
■事業内容：下水污泥固形燃料化施設の整備

■事業期間：令和3年度～令和6年度

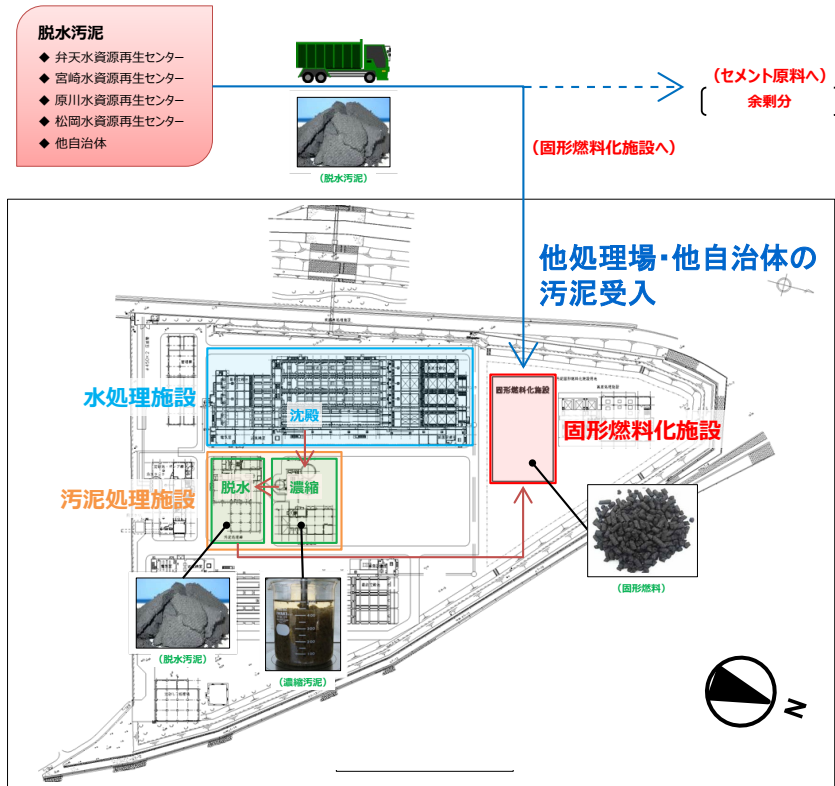
■事業主体：大分市

■整備内容：電気、機械類の製作、整備を実施。

【位置図】



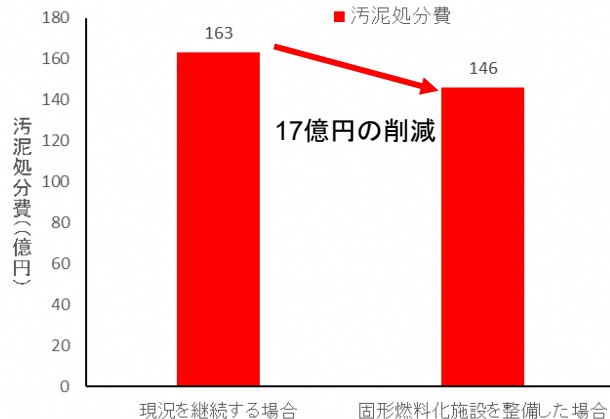
大在水資源再生センター



【事業効果】

市内他処理場（4施設）及び周辺の6市1町の自治体の污泥受け入れを行い集約処理することで、污泥処分費の低減が図られる。

＜本事業による污泥処分費軽減効果＞



※50年間で試算
 ※建設費等を含んだ費用

都市公園事業(山ノ口運動公園)【補助】(宮崎県都城市)

■概要

社会資本整備総合交付金の内数

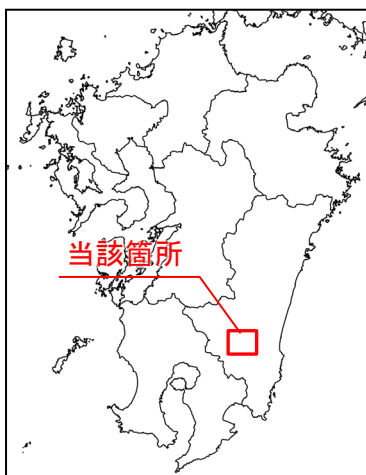
地域の防災力向上を図るため、災害時に広域避難場所や防災活動拠点となる防災公園を整備する。また、平時はスポーツ振興の拠点となり、令和9（2027）年開催の国民スポーツ大会のメイン会場としても活用される予定である。

■事業内容：陸上競技場、駐車場等の防災公園整備

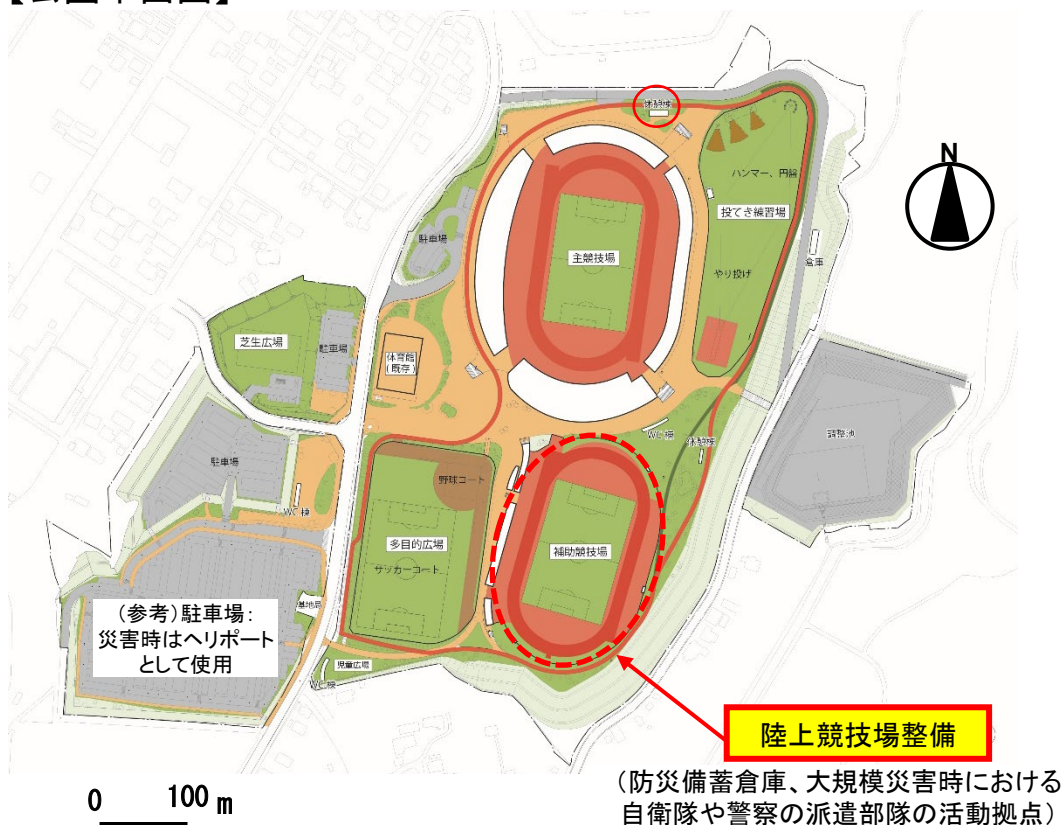
■事業期間：令和4年度～令和6年度 ■事業主体：都城市

■整備内容：防災備蓄倉庫や自衛隊や警察の派遣部隊の拠点となる陸上競技場の整備

【位置図】



【公園平面図】



状況写真(令和4年10月)



陸上競技場完成イメージ

山ノ口地区 都市構造再編集中支援事業【補助】(宮崎県都城市)

建政－12

概要

まちの玄関口・シンボルとなる観光交流センターや地域生活拠点の機能向上を図るための総合センター、及びこれらとスポーツ拠点施設を結ぶ道路の高質空間形成等を実施し、まちの魅力を向上させ、交流人口の拡大と、それによる賑わい創出を図る。

事業費：127百万円

- 事業内容：既存建造物活用（山ノ口総合センター）、高次都市施設（山ノ口駅観光交流センター）、地域生活基盤施設（山ノ口総合センター前多目的広場、駅前広場、駅前ポケットパーク）、道路（駅前通線）整備ほか
- 事業期間：令和3年度～令和7年度
- 事業主体：都城市
- 整備内容：山ノ口総合センター前多目的広場整備、山ノ口駅観光交流センター整備を実施。

【位置図】



【整備内容】



- 都市再生整備計画の区域
- 都市機能誘導区域
- 居住誘導区域
- 基幹事業
- 提案事業
- (参考) ○ 関連事業
- OR4年度補正分実施事業

《事業効果》

- エリア内における地域主体のイベントの参加人数が約1.3倍に増加
- 山ノ口総合センターの利用者数が約1.3倍に増加
- 山ノ口運動公園の利用者数が約2.0倍に増加

0 125 250 500 750 1,000 m

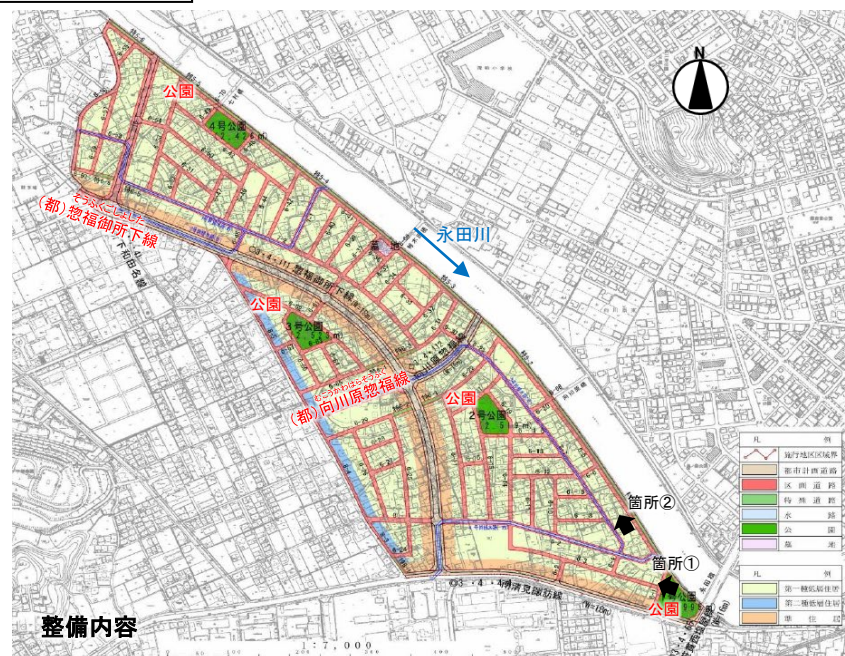
土地区画整理事業(谷山第三地区)【補助】(鹿児島県鹿児島市)

■概要

本地区では、道路、公園等の公共施設が未整備なまま市街化が進んでおり、居住環境の悪化や交通渋滞等が生じている。本事業の実施により、公共施設の整備改善や土地利用の増進を図り、居住環境良好な市街地整備を図る。

- 事業内容 土地区画整理 約34.9ha
- 事業期間 平成23年度～令和15年度
- 事業主体 鹿児島市
- 整備内容 道路築造、宅地造成等

社会資本整備総合交付金の内数



【事業効果】

- 狭隘道路や密集市街地の解消による居住環境良好な市街地の形成
- 宅地嵩上げ等の浸水対策工事による安全な市街地の形成

大規模盛土造成地における耐震化の推進(宅地耐震化推進事業)【補助】 (鹿児島県南さつま市)

■概要

大規模盛土造成地において、安全性を確認・把握するための詳細調査（地盤調査等）を実施し、地震時における滑動崩落の被害の軽減を図る。

■事業期間：平成31年度～令和5年度

■事業主体：南さつま市

■事業内容：大規模盛土造成地の変動予測調査

社会資本整備総合交付金の内数

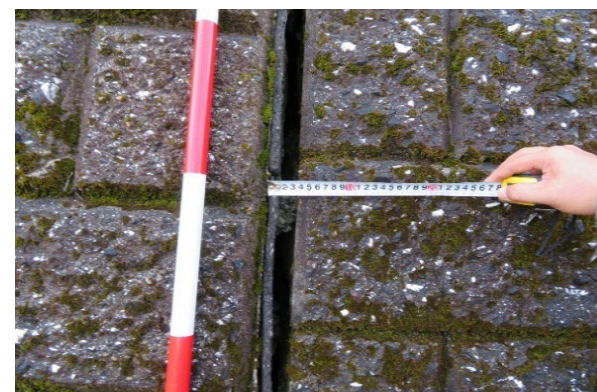
【位置図】



【地盤調査(例)】



【大規模盛土造成地の変状事例】



盛土規制法に基づく法施行前準備調査(都市防災総合推進事業)【補助】

(福岡県、福岡市、熊本県、大分県、宮崎県、宮崎市)

建政－15

■概要

来年5月に法施行される「盛土規制法（正式名称：宅地造成及び特定盛土等規制法）」に基づく規制区域の指定のための法施行前準備調査を実施する。

■事業主体：福岡県、福岡市、熊本県、大分県、宮崎県、宮崎市

■事業内容：盛土の災害防止のための調査

社会資本整備総合交付金の内数

【位置図】



【盛土規制法における区域指定】

土地の用途(宅地、森林、農地等)にかかわらず、危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制(宅地造成等工事規制区域、特定盛土等規制区域)

新制度による規制区域

【規制対象】※(下線部)：規制を強化する部分

- 土地(森林・農地を含む)を造成するための盛土・切土
- 土捨て行為や一時的な堆積

【区域指定のイメージ】

改正前の宅地造成工事規制区域に加えて、土砂流出等により人家等に被害を及ぼしう、森林、農地、平地部の土地を広く指定

(参考)
改正前の宅地造成工事規制区域

【規制対象】

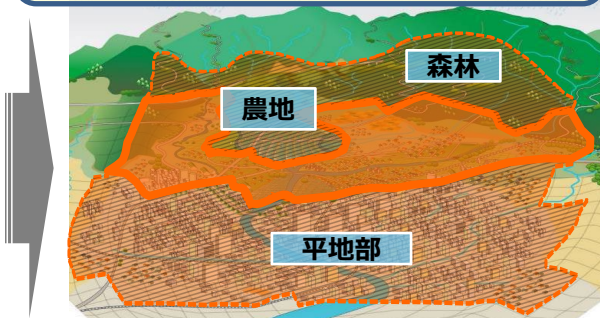
- 宅地を造成するための盛土・切土

【区域指定のイメージ】

主に、丘陵地にある市街地(又は今後市街地になりうる土地)の区域を指定



<宅地造成工事規制区域(改正前)のイメージ>



<新制度による規制区域のイメージ>

【区域指定の流れ】

